

光市医師会報

No.453

(令和4年 春号)



(防府天満宮)

光市医師会

<http://www.yamaguchi.med.or.jp/users/hikarishi/isikaihp/hikari.htm>

目 次

光市医師会報 No.453（令和4年 春号）

1. 表紙	
2. 新年のご挨拶	1
3. 学術講演会	2
4. つながる輪ひかり講演会	3
5. AED講習会	4
6. 理事会報告	5
7. 月例会報告	15
8. 会員の異動	15
9. これからの行事予定	15
10. 休日診療所	16
11. 緑友会	16

新年のご挨拶



光市医師会長 廣田 修

2022年、寅年を迎えました。

この2年間、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に振り回された状態が続いています。通常の医療を維持しつつ COVID-19 に立ち向かう会員及び医療関係者の皆様の奮闘努力、特に入院医療に関わる方々に深く感謝いたします。

感染様式が分かっているのにもかかわらず完全に抑制することができないもどかしさ。人々の間に疑心暗鬼の状態が続いていることを危惧しています。

恩師からは「医師は、患者さんとそのご家族に、安心をもたらすことが大事である」と教わりました。正確な、新しい知識を積極的に吸収し、日々の診療、公衆衛生活動に活かしたいと思います。

今後、感染拡大に伴う自宅療養者の経過観察および治療の重要性が増大すると思われます。会員の皆様も、ご自身の健康に留意しつつ、事態に当たりましょう。

本年もよろしくお願い申し上げます。

**令和3年度 第7回
光市医師会学術講演会**

2021年11月16日(火)
19:00～20:00
光商工会館2階 大会議室

**令和3年度 第8回
光市医師会学術講演会**

2022年1月25日(火)
19:00～20:00
光商工会館2階 大会議室

特別講演 19:00～20:00

「かかりつけ医の立場から、
StageA から意識する心不全治療」

座長 光市立光総合病院 循環器内科
部長 中村 安真 先生

演者 医療法人松山ナートセンター
よつば循環器科クリニック
院長・理事長 阿部 充伯 先生

特別講演 19:00～20:00

「心不全治療の今とこれから
～ SGLT 2 阻害薬の立ち位置～」

座長 光市立光総合病院 循環器内科
部長 中村 安真 先生

演者 大西内科ハートクリニック
院長 大西 勝也 先生

第15回
「つながる輪ひかり」講演会

2021年12月16日(木)
19:00～20:15
あいぱーく光 いきいきホール

「口の“不定愁訴”で困っていませんか？」

講師 東京医科歯科大学大学院
医歯学総合研究科
歯科心身医学教授 豊福 明 先生

歯科医師、医師、他の医療関係者、および行政の方含め43名の参加のもと、上記タイトルの講演会を行いました。

豊福先生は歯科領域の慢性疼痛、特に器質的な異常を認めない「歯科心身症」の診断、治療に関しては、国内トップの研究、治療実績を持つ歯科医師です。

当日は同科で扱う疾患の紹介、治療内容、画像診断を駆使した最新の研究、さらに背景問診・MAPSO (Mood、Anxiety、Psychoses、Substance-related、Others) 問診など、医科でも用いる事のできるツールの紹介など多岐に渡る内容でした。COVID-19の影響でWeb開催も危惧されましたが、幸い流行が一時的に落ち着いた時期で、現地開催したことで会場からの質問も多く、盛会となりました。



著書

「5分でできる 明るい歯科心身医学」
(<https://amzn.to/3BzzXpa>)

教室 HP <https://bit.ly/3Ed3Uxk>
<https://bit.ly/3IcMH9Y>

光市医師会 AED 講習会

2021 年 12 月 2 日 (木)

令和 3 年 12 月 2 日 (木)、光市医師会の救急医療対策事業として、山口大学教育学部附属光中学校 2 年生 95 名を対象に医師 1 名、看護師 7 名、救急救命士他 4 名で AED 講習会を開催しました。



理 事 会 報 告

令和3年度11月光市医師会定例理事会

日時 令和3年11月9日（火）午後7時00分より午後8時00分

場所 光市医師会事務局

出席 広田修会長 井上祐介副会長 田村健司理事 谷川幸治理事 前田一彦理事
北川博之理事 山手智夫理事 吉村将之理事 竹中博昭監事 藤田敏明監事
欠席 守友康則理事

議題

I 報告事項

1. 令和3年度第1回徳山中央病院地域医療支援病院運営委員会（書面開催）（広田会長）

令和2年度実績

（1）紹介率：73.1%（地域医療支援病院の基準は50%）

（2）逆紹介率：103.3%（地域医療支援病院の基準は70%）

（3）救急車搬入件数：4,682件

うち、周南3市は4,535件

（4）ドクターヘリ

搬入：16件

搬出：13件

（5）地域医療支援研修会

未開催 3年度4～6月も未

（6）医療機器等の共同利用

CT：2,308件、MRI：993件、PET-CT：133件、RI：311件

3年度4～6月はいずれも件数増

（7）患者相談件数

	2年度4～6月	3年度4～6月
	2,544	2,725
転院調整援助	353	439
退院調整援助	164	163
受診・入院相談	472	441
経済的相談（医療費等）	218	218
生活療養相談	489	537
（家族・就労・治療等）		
医療情報提供（情報照等）	848	899

- (8) 院外処方率
88.4%
- (9) 平均在院日数
13.0日
- (10) 病床利用率
85.7%

2. 郡市医師会介護保険担当理事・ケアマネ・訪問看護師との合同協議会 (10/14) (竹中監事)

- (1) 第7次やまぐち高齢者プランについて (資料1)
計画期間：令和3年度から令和5年度の3年間、高齢化の進行、認知症高齢者の増加により介護職員の不足は令和7(2025)年に2,420人、令和22(2040)年に2,707人見込まれる。
 - ① 地域包括システムの深化・推進
 - ② 高齢者が活躍する地域社会の実現
- (2) 介護保険制度の施行状況について (資料2)
 - (ア) 人口の推計 高齢率 R2(2020)：34.5%、R27(2045)：39.7%、総人口は下がり続けるが、高齢化率は増え続ける。
 - (イ) 要介護（支援）認定者数：R3年4月 90,613人
 - (ウ) 要介護度別認定者数：R3年4月 要支援 27.3%、要介護 72.7%
- (3) 介護保険事業所の指定状況について (資料3)
 - ・居宅サービス：訪問看護事業所、訪問リハビリテーションの指定が増加している。
 - ・介護予防サービス：介護予防訪問看護が増加している。
 - ・施設サービス：介護療養型医療施設が減少し、介護医療院への転換が進んでいる。
- (4) 介護給付金審査支払い状況について (資料4)
全体の給付費は5,300億円前後でこの3年間は推移している。
 - ・居宅介護サービス給付費は減少傾向。
 - ・地域密着型サービス給付費は増加傾向。
 - ・施設サービスは増減なく推移している。
- (5) 衛生資材の配布、感染防止対策に要する経費の助成、対応マニュアル・チェックリストの提供、PCR検査等の実施に関する支援を行った。
- (6) 山口県訪問看護ステーション協議会の活動状況について

3. 令和3年度 郡市医師会長会議 (10/21) (広田会長)

- (1) 山口県からの説明
 - ① 今後の新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備えた保健・医療提供体制の整備について
 - ② 新型コロナウイルスワクチン追加接種の体制確保について

(2) 議題

① 中央情勢報告

i 第2回都道府県医師会会長会議(9/21)

令和4年度診療報酬改定

- ・コロナ後を見据えた改定について
- ・オンライン診療
- ・かかりつけ医の取り扱いについて

新型コロナウイルス感染症に対する今後の医療提供体制

ii 第2回中国四国医師会連合総会分科会(10/2)

ウイズ・コロナ時代の医療提供体制について
守らなければならない国民皆保険制度

② 令和4年度県への施策・予算措置に対する要望について

- i 新興感染症等感染拡大時の医療提供体制整備(重点要望)
- ii 医業承継への支援(重点要望)
- iii 救急医療電話相談の充実
- iv 母子保健事業にお他職種連携の推進
- v HPVワクチン予防接種費用助成事業の実施

③ 救急現場における心肺蘇生を望まない傷病者への対応について

④ 郡市医師会からの意見、要望 → なし

詳細は山口県医師会報を参照

4. 令和3年度第2回山口県医師連盟執行委員会(10/21) (広田会長)

(1) 参議院議員補欠選挙及び第49回衆議院議員総選挙の対応について

① 山口県医師連盟推薦候補者について

② 山口県医師連盟選挙体制について

本部長	河村 康明
郡市地区選対責任者	光市 廣田 修
2区担当責任者	河村 康明
執行委員	廣田 修

(2) 第26回参議院選挙の対応について

5. 今夏の感染拡大を踏まえた今後の新型コロナウイルス感染症に対応する

保健・医療提供体制の整備に関する連絡会議(10/21) (広田会長)

(1) 今後の保健・医療提供体制について

① 今後のCOVID19の拡大に備えた保健・医療体制の整備について

第5波の特徴

- ・感染者が短期間で急増
- ・軽症、無症状患者の総数、割合の増加

- ・未成年者の増加

県の基本的な考え方

- ・病院での入院、および宿泊療養を基本とする
- ・自宅療養は、子育て等の理由でやむおえない場合の例外的な運用とする
- ・重症化抑制のため中和抗体薬投与を促進するとともに、想定を超える感染者の発生等に対応し、臨時の医療施設を設置する
- ・自宅宿泊療養者への健康管理、医療支援、急変時の対応を強化する

第6波の想定最大療養者数 1,400人（第5波の最大804人の1.7倍）

- ・新たに宿泊療養施設2カ所を開設（583室→900室程度へ）
- ・抗体カクテル療法施行医療機関を1から3施設へ
- ・緊急時受け入れ病床（100床）の稼働
- ・入院待機施設の設置運営
- ・自宅療養者への支援体制の強化

② 自宅療養への対応について

- ・診療所や訪問看護ステーションと連携し、健康確認や訪問等による診療・看護等を実施
- ・薬剤師会と連携し、休日・夜間においても医療機関からの院外処方箋を応需し、自宅療養者に医薬品の投薬を実施
- ・健康観察の効率化、保健所と医療機関等との情報共有

③ COVID-19 患者に対応する医療機関への看護職員派遣制度について

新型コロナウイルスワクチン追加接種の体制確保について

第1弾として、約2万3千人に12月より接種開始予定

6. 光市要保護児童対策協議会（10/28）（山手理事）

- ・周南児童相談所への児童虐待相談件数は、増加傾向にあり。
令和2年度の虐待通告件数 241件（光市25件）うち、対応件数135件
令和元年度は126件に対応
「空振り」はOK、見逃しはダメ
- ・児童虐待を見たら、通報する義務がある（ペナルティーは無い）
余裕があれば、0834-21-0554
- ・余裕がない、あるいは電話番号がわからなければ、「189」
光市子ども相談センターへ相談も可（74-5910）
- ・警察署への通報件数は増加傾向にあるが、光市内では減少している

	通告の内訳	身体的虐待	性的虐待	ネグレクト	心理的虐待
県下	735 (+66)	193 (+13)	3 (+2)	39 (-33)	500 (+84)
光市	11 (-23)	3 (-1)	0 (±0)	0 (-3)	8 (-19)

・児童虐待を疑って、一刻の余裕もないケースは迷わず「110」

7. 令和3年度 郡市労災・自賠責保険担当理事協議会・労災保険医療委員会合同会議（11/4）
（広田会長）

（1）山口労働局からの説明・依頼

① 電子システムでの労災レセプトの事前点検を行い労災取扱医療機関に照会

② 脳・心臓疾患の労災認定基準が改正された（資料1）

③ 労災レセプトのオンライン申請を利用してほしい（利用率14%）

毎週水・木曜日に導入に向けたオンライン説明会を行っている

（2）山口労働局に対する要望について（資料参照）

（3）自賠責保険に関するアンケート調査について（資料参照）

（4）山口県医師会自賠責保険研修会

令和3年11月11日（木）15時～ 山口グランドホテル

講演 「自賠責保険（共済）のしくみ」

特別講演「外傷性脳脊髄液漏出症は存在するか？」

以上を報告した

Ⅱ 協議・承認事項

1. 令和3年度1月理事会について （広田会長）

以上を協議・承認した

令和３年度１２月光市医師会定例理事会

日時 令和３年１２月１４日（火）午後７時００分より午後８時００分

場所 光市医師会事務局

出席 広田修会長 井上祐介副会長 田村健司理事 谷川幸治理事 前田一彦理事
北川博之理事 山手智夫理事 竹中博昭監事 藤田敏明監事

欠席 守友康則理事 吉村将之理事

議題

I 報告事項

1. 光市防災会議（11/10）（広田会長）

（１）光市地域防災計画の修正について

災害対策基本法の改正に伴う表記、文言、図表内用語の修正

（２）令和３年度光市防災の取り組み状況

① 令和３年度防災関連事業の概要について

・令和３年度中の風水害、土砂災害

８月１２日からの大雨に際し、１４日１６時に３２,９５５人を対象に警戒レベル３「高齢者等避難」を発令した（人的被害なし）

② 光市国土強靱化地域計画について

・国土強靱化基本法に基づく地域計画

・安全安心に関する分野を中心に減災・防災等に係る施策をまとめた計画

「地域防災計画」は主に発災後の組織体制や関係機関との役割分担、

経過時間ごとのとりくみなどの対処策を取りまとめた計画

令和３年度３月中旬に報告をまとめる

③ 光市防災司令拠点施設基本設計について

平成３０年豪雨災害を契機に本庁舎の新築を凍結し、

災害対策拠点整備を優先とした

令和３年度中 地質調査、用地取得、実施設計

令和４年度中 土地造成、建設開始

令和６年度 共用開始予定

2. 第１回周南医療圏地域医療構想調整会議病床機能検討部会（11/18）（井上副会長）

（１）地域医療構想調整会議について

① 令和７年（２０２５年）に向けた具体的対応方針の決定

・医療機関２０２５年プラン等に基づく協議

・合意後に見直す必要が生じた（役割や機能を変更する等）際の協議

② 病床機能報告の結果・分析等に基づく各構想区域の方向性

③ 地域医療介護総合確保基金による事業実施について、地域の目指す方向性と

の整合性の確認

- ・ 病床機能再編支援補助金
 - ・ 医療機能分担連携推進事業費補助金
 - ④ その他の地域医療構想の推進に関する協議
 - ⑤ 新興感染症の感染拡大時における医療提供体制の確保
- (2) 令和元年度病床機能報告(平成27年度との比較)
- ・ 山口県全体では 1,112 床減少(−0.5%)、
周南圏では 73 床減少(−2.2%)
 - ・ 回復期病床が 1,371 床の増加(+65.8%)、
周南圏では 211 床増加(+53.6%)
 - ・ 平均在院日数は減少 県全体 − 1.4 日、周南圏では − 1.2 日
 - ・ 病床利用率は減少 県全体 − 0.7 日、周南圏では − 2.0 日
- (3) 令和3年度基金事業
- ・ 病床機能再編事業制度 資料は事務局へ
- (4) 医療機器の共同利用について
- ・ CT、MRI 等の効率的な医療提供体制を構築することを目的
- (5) 令和7年に向けた具体的対応方針の変更について
- ・ 2 病院間の病床移管、転換について報告

3. 郡市学校保健担当事務協議会(11/18) (山手理事)

- ・ 新型コロナウイルスの流行以降、子どもの心身症や不登校が増え、ストレスを抱えている児童の増加が明らか。心因性難聴、心因性視力障害が増えているとの指摘あり。
- ・ 各学校では毎日の消毒や検温チェックの負担が大きい。出席停止の判断が各学校で温度差がある。
- ・ 山陽小野田市の就学前施設で新型コロナのクラスターが発生したが、まとまった情報が無くて大変困った。学校や周囲で過剰な反応があったので、今後は教育委員会を中心に情報の整理が必要。
- ・ 学校健診で異常を指摘して受診を促すケースがあるが、その後どうなったか学校や学校医にフィードバックがない。
- ・ 現在学校医は、内科医、眼科・耳鼻科医が中心であるが、産科医や精神科医とも連携をとっていくことが望ましい。
- ・ 学校医活動記録手帳の提出は、光市は95%で県内2番目に高かった。
- ・ 山口県医師会学校医会作成の「学校医の手引き」に「新型コロナウイルス感染症」の章が追加された。

(添付資料)

- ・ 学校における新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン

(山口県教育委員会)

<https://bit.ly/3eOBe2Q>

- ・学校における新型コロナウイルスに関する衛生管理マニュアル
(文部科学省)
<https://bit.ly/3sUwAIA>

4. 郡市産業医担当理事協議会 (11/25) (田村理事)

- (1) 第2回全国医師会産業医部会連絡協議会
 - ① 遠隔(オンライン)産業医業務の検討は必要だが、直接対面も必要
 - ② 広島県における産業医組織化の取り組みについて学校医が産業医の資格を取得することが始まっている
- (2) 産業医研修会について
詳細は事務局へ
- (3) 産業医研修会について
詳細は事務局へ

5. 第126回周南医学会 (10/21) (広田会長)

- ・一般演題 17題
光市からの演題
兼清外科 兼清 信介 先生
「当院における半導体レーザーを用いた痔核根治術」
- ・特別講演
山口大学大学院医学系研究科 呼吸器・感染症内科学講座
教授 松永 和人先生
「治せる喘息、喘鳴、息切れ」
- ・幹事会
次回は令和4年10月第2、第3週日曜日 玖珂郡医師会引き受け熊毛郡医師会は人数が少ないため、今後は柳井医師会と合同で開催

6. 地域医療支援病院運営委員会 (10/28) (広田会長)

- * 令和3年度 第2回徳山医師会病院地域医療支援病院審議委員会
令和3年度4月－10月期業務報告 () は令和2年度
 - ・紹介率 : 92.3% (94.5%)
 - ・逆紹介率 : 94.4% (83.6%)
 - ・平均在院日数 : 15.2日 (18.3日)
 - ・病床利用率 : 58.7% (65.0%)
 - ・救急車搬入 : 102人 (177人)
 - ・地域医療研修 : 5回 (10回)
- * 令和3年度 第2回徳山中央病院地域医療支援病院運営委員会
令和3年度4月－10月期業務報告 () は令和2年度4－10月期

- ・紹介率 : 75.4% (72.3%)
- ・逆紹介率 : 110.1% (100.2%)
- ・平均在院日数: 15.2日 (18.3日)
- ・救急車搬入 : 2910人 (2,671人)
- ・地域医療研修: 1回 (0回)

以上を報告した

Ⅱ 協議・承認事項

1. 令和4年度休日診療所当直案 (前田理事)
承認
2. 職員冬季賞与 (井上副会長)
承認
3. 会員傷病見舞金
承認

以上を協議・承認した

令和3年度1月光市医師会定例理事会

日時 令和4年1月11日(火) 書面開催

出席 広田修会長 井上祐介副会長 守友康則理事 谷川幸治理事 前田一彦理事
北川博之理事 田村健司理事 山手智夫理事 吉村将之理事
竹中博昭監事 藤田敏明監事

議題

I 報告事項

1. 「つながる輪ひかり」講演会
開催日 令和4年12月16日(木) 19:00~20:15
演題 「口の“不定愁訴”で困っていませんか？」
講師 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科
歯科心身医学分野 教授 豊福 明 先生
出席者数 43名

以上を報告した

Ⅱ 協議・承認事項

1. 訪問看護ステーションが新型コロナウイルス感染症にて業務自粛となった際の他の
ステーションへの訪問看護指示書の取り扱いについて (広田会長)

以上を協議・承認した

令和3年度2月光市医師会定例理事会

日時 令和4年2月8日（火） 午後7時より午後7時35分

場所 光医師会事務局

出席 広田修会長 井上祐介副会長 前田一彦理事 田村健司理事 谷川幸治理事
守友康則理事 山手智夫理事 竹中博昭監事 藤田敏明監事

欠席 北川博之理事 吉村将之理事

議題

I 光市関係各課から来年度事業の説明

II 報告事項

- 1 新型コロナウイルス感染症に関わる周南圏域会議（1/16）（広田会長）
山口大学救命センター助教授 藤田 基先生
支援に入った岩国市の現状報告
山口大学先進救命センター教授 鶴田良介 先生
軽症者が多く自宅療養者が多いことが特徴
基礎疾患がある患者さんがコロナ罹患で悪化し、入院治療が必要な事例が増えている。また、その他の疾患の患者さんのための入院病床の確保も必要。自宅療養患者さんの病状を把握するため、地域の医療機関関係者の協力が必要
県庁コロナ対策室
全県的に岩国の状況に近づきつつある
1日でも早い体制構築を作りたい
- 2 休日診療所での COVID-19 検査について
これまでと同様検査は行わない
- 3 退会会員
大田病院 矢野淳 先生
藤原皮膚科 藤原邦彦先生

以上を報告した

III 協議 承認事項

- 1 臨時総会（役員選挙）について
4月5日（火） 19時～
- 2 定時総会について
5月19日（木）
- 3 2月月例会
中止

以上を協議・承認した

月例会報告

令和3年11月16日(火)

1. 新型コロナウイルスワクチン3回目接種の進行状況
2. 光市からの感謝状贈呈について
3. 学校(園)又は通学(園)中に怪我をした時の医療費について

退会会員

12月29日付

C会員

藤原 邦彦

12月31日付

B会員

大田病院

矢野 淳

☆ これからの行事予定 ☆

3月	8日(火)	理事会
	22日(火)	月例会
4月	5日(火)	臨時総会
	12日(火)	理事会
	26日(火)	月例会
5月	10日(火)	理事会
	19日(木)	定時総会
	24日(火)	月例会
6月	14日(火)	理事会
	28日(火)	月例会

11 月休日診療所当番医報告

11 月		内科系	外科系	
	3 (水)	5	5	10
	7 (日)	2	7	9
	14 (日)	5	7	12
	21 (日)	5	3	8
	23 (火)	5	5	10
	28 (日)	3	5	8
	計	25	32	57

12 月休日診療所当番医報告

12 月		内科系	外科系	
	5 (日)	6	1	7
	12 (日)	11	1	12
	19 (日)	4	2	6
	26 (日)	5	3	8
	31 (金)	22	15	37
	計	48	22	70

1 月休日診療所当番医報告

1 月		内科系	外科系	
	1 (土)	5	10	15
	2 (日)	7	8	15
	3 (月)	10	16	26
	9 (日)	8	9	17
	10 (月)	11	4	15
	16 (日)	0	4	4
	23 (日)	1	2	3
	30 (日)	6	1	7
	計	48	54	102

2 月休日診療所当番医報告

2 月		内科系	外科系	
	6 (日)	4	1	5
	11 (金)	3	1	4
	13 (日)	5	2	7
	20 (日)	6	5	11
	23 (水)	4	3	7
	27 (日)	5	3	8
	計	27	15	42

緑友会ゴルフコンペ成績

令和 3 年 12 月 12 日 周南カントリークラブ

順 位	名 前	OUT	IN	GR	HDCP	NET
優 勝	赤崎 信正	45	52	97	15	82
準優勝	森本 博士	39	48	87	4	83
3	南 典文	49	53	102	19	83
4	宮本 寿太郎	47	48	95	12	83
5	兼清 照久	51	47	98	14	84
6	吉川 真	61	60	121	36	85
7	佃 浩一郎	56	47	103	14	89
8	國近 豊	55	52	107	16	91
9	横山 宏	50	51	101	8	93
10	前田 昇一	57	58	115	14	101
11	兼清 光帆子	69	75	144	36	108

NP ②宮本 ⑰森本 DC ⑧森本 ドラ短 兼清 (照)

発行所 光市医師会
TEL (0833) 72-2234
発行日 令和4年3月31日
発行者 廣田 修
編集者 広報担当
印刷所 光市光井一丁目15番20号
中村印刷株式会社